



## 2019年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月13日

上場会社名 株式会社インタースペース 上場取引所 東  
 コード番号 2122 URL http://www.interspace.ne.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河端 伸一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理管掌 (氏名) 岩淵 桂太 TEL 03(5339)8680  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年9月期第3四半期の連結業績（2018年10月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第3四半期	22,472	4.3	872	17.5	884	21.4	535	17.0
2018年9月期第3四半期	21,537	6.9	742	△6.4	728	△12.0	457	△9.2

(注) 包括利益 2019年9月期第3四半期 530百万円 (17.1%) 2018年9月期第3四半期 453百万円 (△12.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第3四半期	78.89	—
2018年9月期第3四半期	67.44	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年9月期第3四半期	9,368	5,073	54.2	747.90
2018年9月期	8,820	4,638	52.6	683.71

(参考) 自己資本 2019年9月期第3四半期 5,072百万円 2018年9月期 4,637百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	0.00	—	14.00	14.00
2019年9月期	—	0.00	—	—	—
2019年9月期(予想)	—	—	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2019年9月期の連結業績予想（2018年10月1日～2019年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	2.8	900	12.6	900	11.6	550	7.8	81.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年9月期3Q	6,967,200株	2018年9月期	6,967,200株
② 期末自己株式数	2019年9月期3Q	184,241株	2018年9月期	184,241株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年9月期3Q	6,782,959株	2018年9月期3Q	6,782,991株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、企業収益がまだまだ高い水準にあるものの、中国向けの生産、輸出が弱含んでおり、製造業を中心に先行き不透明な状況が続いております。今後は、米中通商問題の動向が世界経済に与える影響に一層注意するとともに、金融資本市場の変動に留意する必要があると推測されます。

当社グループが属するインターネット広告市場は、2019年にはスマートフォンを中心としたモバイル広告費の規模が1兆2,000億円を超える(株式会社電通調べ)と予想されており、特に動画広告カテゴリにおいては、5Gによる通信環境のさらなる高速化により、インターネット上における動画コンテンツの流通はさらに拡大し、引き続き高い水準の成長を継続することが予想されます。一方で、一部の広告表現への規制などを背景に、業界全体に高いコンプライアンス意識が求められており、クライアントのブランドセーフティーへの関心が高まっております。

こうした事業環境のもと、当社グループは「メディア事業の強化」「グローバル展開の推進」「広告事業の生産性強化」を重点項目として掲げ、既存の運営メディアおよび新規メディアの立上げ、東南アジアを中心としたアフィリエイトサービス「ACCESSTRADE」のグローバル展開の推進をはじめ、中長期の成長を見据えた事業価値の向上に取り組んでおります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は22,472百万円(前年同四半期比4.3%増加)、営業利益は872百万円(前年同四半期比17.5%増加)、経常利益は884百万円(前年同四半期比21.4%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は535百万円(前年同四半期比17.0%増加)となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

## &lt;インターネット広告事業&gt;

当事業は、インターネットを活用した成果報酬型広告であるアフィリエイトサービスを軸に事業を展開しております。主力のアフィリエイトサービス「アクセストレード」においては、パートナーメディアの育成と提携強化に注力したほか、ECカテゴリにおける大型案件の受注が継続したこともあり、引き続き好調に推移いたしました。また、インターネット広告の健全化に向け賛同企業9社と共同声明を発表し、フェイク広告やコンプライアンス違反広告を根絶する対応を強化することを発表いたしました。連結子会社である株式会社ストアフロントにおいては、2019年6月にサブスクリプションプラットフォーム「Lampp(ランプ)」の事前登録を開始し、新サービスの創出に注力いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は21,800百万円(前年同四半期比4.5%増加)、セグメント利益は866百万円(前年同四半期比33.6%増加)となりました。

## &lt;メディア運営事業&gt;

当事業は、日本最大級のママ向けコミュニティサイト「ママスタジアム」を軸に事業を展開しております。主力の「ママスタジアム」においては、新たな取り組みとして、2019年5月に出産&育児あるあるエピソードを現役ママたちがカルタに描いた書籍「産後カルタ ~あるある!これがリアルなママライフ~」をリリースし、PV・ユニークユーザー数の更なる増加と、新たな広告主の開拓に注力いたしました。また、連結子会社である4MEEE株式会社では、2019年4月に雑誌「4MEEE Vol. 4」をリリースし、ブランド広告の獲得に注力いたしました。さらに新規事業として2019年5月には月額定額500円(税抜)で毎日1杯のドリンクが楽しめる「welnomi(ウェルノミ)」の提供を開始いたしました。引き続き中長期の成長に向けた注力事業への投資をおこない、メディア事業の拡大に取り組んでまいります。

これらの結果、当事業の売上高は819百万円(前年同四半期比19.7%増加)、セグメント利益は6百万円(前年同四半期比93.6%減少)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較をおこなっております。

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は8,059百万円となり、前連結会計年度末に比べ522百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が414百万円増加したこと、インターネット広告事業におけるECカテゴリの伸長を主因として受取手形及び売掛金が111百万円増加したことによるものであります。固定資産は1,308百万円となり、前連結会計年度末に比べ24百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が器具備品等の入替、新規取得を主因として18百万円増加したこと、無形固定資産が「アクセストレード」及び「X-lift」の開発を主因として35百万円増加したこと、投資その他の資産が繰延税金資産の減少を主因として28百万円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は9,368百万円となり、前連結会計年度末に比べ547百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は4,215百万円となり、前連結会計年度末に比べ112百万円増加いたしました。これは主に、買掛金が36百万円増加したこと、未払法人税等が94百万円増加したこと、賞与引当金が70百万円減少したことによるものであります。固定負債は78百万円となり、前連結会計年度末から重要な増減はありませんでした。

この結果、負債合計は4,294百万円となり、前連結会計年度末に比べ112百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は5,073百万円となり、前連結会計年度末に比べ435百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益535百万円および剰余金の配当94百万円により、利益剰余金が440百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は54.2%（前連結会計年度末は52.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、本日（2019年8月13日）公表いたしました「2019年9月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,072,991	4,487,524
受取手形及び売掛金	3,120,455	3,232,200
その他	345,722	342,673
貸倒引当金	△2,667	△3,252
流動資産合計	7,536,502	8,059,146
固定資産		
有形固定資産	233,533	251,555
無形固定資産		
その他	365,510	400,797
無形固定資産合計	365,510	400,797
投資その他の資産		
その他	717,238	685,576
貸倒引当金	△32,215	△29,074
投資その他の資産合計	685,023	656,501
固定資産合計	1,284,066	1,308,854
資産合計	8,820,568	9,368,001
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,446,347	3,483,298
未払法人税等	84,570	179,228
賞与引当金	153,819	83,385
その他	418,531	469,855
流動負債合計	4,103,270	4,215,766
固定負債		
その他	78,988	78,507
固定負債合計	78,988	78,507
負債合計	4,182,258	4,294,274
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	984,653	984,653
資本剰余金	725,000	725,000
利益剰余金	3,006,391	3,446,535
自己株式	△100,239	△100,239
株主資本合計	4,615,805	5,055,949
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,714	27,692
為替換算調整勘定	△6,965	△10,668
その他の包括利益累計額合計	21,748	17,024
新株予約権	756	752
純資産合計	4,638,310	5,073,726
負債純資産合計	8,820,568	9,368,001

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)
売上高	21,537,695	22,472,009
売上原価	17,846,027	18,407,623
売上総利益	3,691,667	4,064,386
販売費及び一般管理費	2,949,127	3,192,229
営業利益	742,539	872,156
営業外収益		
持分法による投資利益	1,504	8,090
助成金収入	3,171	3,521
その他	946	5,791
営業外収益合計	5,622	17,403
営業外費用		
為替差損	2,543	2,229
投資事業組合運用損	14,983	—
和解金	—	1,000
その他	1,958	1,384
営業外費用合計	19,485	4,614
経常利益	728,677	884,945
特別利益		
負ののれん発生益	14,181	—
特別利益合計	14,181	—
特別損失		
投資有価証券評価損	26,143	16,965
特別損失合計	26,143	16,965
税金等調整前四半期純利益	716,714	867,979
法人税、住民税及び事業税	233,929	306,970
法人税等調整額	25,337	25,902
法人税等合計	259,267	332,873
四半期純利益	457,447	535,105
親会社株主に帰属する四半期純利益	457,447	535,105

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	457,447	535,105
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	872	△1,021
為替換算調整勘定	△5,139	△2,927
持分法適用会社に対する持分相当額	△84	△775
その他の包括利益合計	△4,352	△4,724
四半期包括利益	453,095	530,381
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	453,095	530,381



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2017年10月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	インターネット 広告	メディア運営	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,852,752	684,943	21,537,695	—	21,537,695
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	245	245	△245	—
計	20,852,752	685,188	21,537,940	△245	21,537,695
セグメント利益	648,133	94,406	742,539	—	742,539

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2018年10月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	インターネット 広告	メディア運営	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,793,998	678,011	22,472,009	—	22,472,009
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,072	141,823	147,895	△147,895	—
計	21,800,070	819,834	22,619,905	△147,895	22,472,009
セグメント利益	866,100	6,055	872,156	—	872,156

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。